

記載例

※は必須項目です。必ずご記入ください。

様式-1

※平成 21 年 4 月 8 日

地価公示鑑定評価員(新規)委嘱申請書

必ず押印してください。

※ ふりがな やま だ はな こ 氏名 山 田 花 子 山田

〒105-0001

1. 自宅住所 ※ 東京都港区虎ノ門 3-11-15 ※ tel 03 (3434) 2301

2. 生年月日 ※ 昭和 45 年 3 月 15 日 (平成22年1月1日現在※ 39 才)

留意事項1参照

3. 登録番号及び ※ 不動産鑑定士 第 6 5 2 7 号 ※ 不動産鑑定士補 第 6 0 2 0 号
登録年月日 ※ 昭和(平成) 20 年 3 月 6 日 ※ 昭和(平成) 16 年 3 月 9 日

登録申請中の場合は、欄外に「〇月〇日申請」と記載してください。

4. 事務所の名称等 amadakantei@ybb.ne.jp

名称 ※ 山田不動産鑑定事務所 ※ tel 03 (3434) 2301

〒105-0001
所在地 ※ 東京都港区虎ノ門 3-11-15 ※ fax 03 (3436) 6450

業者登録 国土交通省・東京都 知事(1)第 200 号 平成 20 年 7 月 10 日

いずれかにチェックを記入してください。

※ 上記事務所の 専任の不動産鑑定士である 専任の不動産鑑定士でない
※ 不動産鑑定士として国土交通省に登録されている氏名、住所、事務所の名称及び所在地等と相違がある場合には委嘱できないこともあります。

留意事項2参照

5. 最近3年間の不動産鑑定業務に係る職歴・職歴に変更のない場合は

3年間に非従事期間がある場合は最長3年6ヶ月の間に、通算して3年間以上従事していることが必要。

在職期間	事務所の名称	所在地	
平成 20 年 7 月 ~ 20 年 3 月	山田不動産鑑定事務所	-	(-)
平成 18 年 1 月 ~ 20 年 3 月	△△不動産鑑定所	〇〇区△△町 1-5-6	03 (1234) 5678
平成 年 月 ~ 年 月			

3年間(平成18年4月から平成21年3月)の鑑定評価業務の従事期間が確認できるように作成。

記載例の場合、平成20年4月から6月までの3ヶ月間の非従事期間が生じているので、平成18年4月以前の3ヶ月間(平成18年1月から3月)を確認できるように記載している。

6. 処罰等の有無 最近3年間において地価公示法第27条に規定する処罰(罰金、懲戒処分)を受けたことがある場合は

いずれかにチェックを記入してください。

第40条に規定する懲戒処分为 受けたことは無い 受けたことがある一処分等の内容
処分等を受けた年月日 平成 年 月 日

7. 希望地 ※ 第1希望地 千歳 都道府県 第1 分科会
※ 第2希望地 " 都道府県 第2 分科会

「分科会の名称・用途区分・区域」を参照。

8. 現在使用中のパソコンに係るソフトウェア

OS(バージョン含) Windows XP 鑑定評価書作成支援ソフト業者名 自己作成

現在使用中のパソコンの状況を記載していただけでもですので、未定等の場合は記載を要しません。

9. 最近3年間の鑑定評価実績

留意事項3参照

上半期(4月~9月)2件以上
下半期(10月~3月) 〃
各年度ごとに合計 5件以上
が必要です。

(1) 件数

年度	上半期(4月~9月)	下半期(10月~3月)	合計件数
平成20年度	3 件	6 件	9 件
平成19年度	7 件	5 件	12 件
平成18年度	4 件	5 件	9 件

平成17年度下半期 3 件

記載例の場合、3ヶ月間の非従事期間が生じているので、欄外に平成17年度下半期の件数の記載が必要。
3年間で非従事期間がない場合は欄外の記載は不要です。

(2) 主な鑑定評価実績の概要(日付の新しいものから半期ごとに2件以上記載すること)

土地等の所在(地番まで)	土地等の種別・類型・数量	鑑定評価を行った年月
〇〇市〇〇町1-1-2	商業地(底地) 250 m ²	H 21 年 2 月
△△区△△町1-3-2-5	住宅地(更地) 130 m ²	H 20 年 12 月
〇〇市〇〇町4-2-5	住宅地(底地) 79 m ²	H 20 年 10 月
△△区△△町3-1-1	商業地(借地権) 376 m ²	H 20 年 7 月
〇〇市〇〇町1-1-6-9	工業地(更地) 13,220 m ²	H 20 年 5 月
△△区△△町2-3-4	商業地(自用の建物及びその敷地) 98 m ²	H 20 年 3 月
〇〇市〇〇町5-4-3	住宅地(借地権) 486 m ²	H 20 年 1 月
△△区△△町2-20-2-1	工業地(底地) 8,312 m ²	H 19 年 11 月
〇〇市〇〇町2-2-9	住宅地(建付地) 394 m ²	H 19 年 9 月
△△区△△町4-8-2	商業地(底地) 623 m ²	H 19 年 5 月
〇〇市〇〇町1, 1-7-3	商業地(建付地) 75 m ²	H 19 年 2 月
	工業地(更地) 11,791 m ²	H 18 年 12 月
	住宅地(区分地上権) 814 m ²	H 18 年 9 月
	住宅地(自用の建物及びその敷地) 730 m ²	H 18 年 6 月
	商業地(更地) 815 m ²	H 18 年 4 月

日付の新しいものから、半期ごとに2件以上となるよう順次記載。

15件全て記載してください。

記載した鑑定評価に係る鑑定評価書の写し(土地の所在、不動産鑑定業者名、不動産鑑定士等の署名・押印、鑑定評価を行った日及び鑑定評価書の発行日付の分かる部分のみ)を添付してください。

10. 記載事項等の確認及び署名押印

上記1~9の記載事項については事実と相違ありません。また守秘義務遵守、個人情報保護等、鑑定評価業務の失墜させるような行為は致しません。

※ 氏名

山 田 花 子

必ず押印してください。



11. 会社等の承諾

当(社・所)所属の上記常勤不動産鑑定士 _____ が、鑑定評価員として地価公示に係る鑑定評価業務に従事することを承諾します。また、上記9.に記載された鑑定評価実績については、事実と相違ないことを証明します。ただし、当(社・所)以外での鑑定評価実績があるときは当該部分を除きます。

申請者本人が事業主あるいは役職者等である場合は不要です。

会社等の名称
承諾者(役職者)

申請者本人が事業主あるいは役職者等である場合は不要です。

